

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	学校教育運営事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	教育委員会	課等名	学校教育課		包含する細々目	1	10	2	1	11	1	106,416
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり					1	10	3	1	11	1	74,600
施策	22 義務教育の充実											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間		年度～								
				年度								
					関連計画 条例等							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	児童・生徒	児童生徒数(人)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			9639	9550		
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	学校の基本的運営に必要な消耗品、備品等の整備を行う	学校の基本的運営に必要な消耗品、備品等の整備を行った学校数	18目標	29	最終目標	29
			18実績	29	19目標	29
			23目標	29	23実績	
			18目標		最終目標	
			18実績		19目標	
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	学校の基本的な運営経費 学校の基本的な運営に必要な消耗品、備品等の整備を行う。<参考>細々目名:小学校教育事業費	学校の基本的な運営に必要な消耗品、備品等の整備を行う。 学校講師謝礼、一般消耗品、図書、印刷教材備品、一般備品、同和教育教材の整備を行う	経費額(千円)	155171
	18年度の実績			
	19年度計画	学校の運営に必要な消耗品、備品等の整備を行う。 学校講師謝礼、一般消耗品、図書、印刷教材備品、一般備品、同和教育教材の整備を行う	経費額(千円)	181016

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	153,696	181,016
	事業費計(A)	153,696	181,016
人件費	正規職員所要時間	18年度 200	19年度 200
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	715	715
	トータルコストA+B	154,411	181,731

特定財源内訳や補足事項	平成18年度予算中800千円を保健指導事業へ分割
-------------	--------------------------

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	学校の基本的運営に必要な小中学校の教育環境の充実により、生きる力をつける。	文科省基準を満たした学校の数	現状値	29	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	29
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
市立学校開設時	特になし	図書の充実について、議会等で要望あり。

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がない (その理由) 経費 = 成果であるため余地はない	
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		対象は飯田市立小中学校児童生徒であり、見直しの必要はない。	廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由) 学校教育が行えない。
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		基本的な学校の運営であり、見直す必要はない。	他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		飯田市立学校の基本的教育のため経費であり、市の負担は当然である。	効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由) 児童生徒 飯田市が設置する学校で使用する備品、消耗品であり市の負担は妥当である。	

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	